

# 連絡会ニュース

子どもと教育・くらしを守る広島県立学校教職員連絡会

No.1304 2024/09/26 (Thu)

発行 広島高校連絡会事務局

Email [renraku-kuko@mx6.tiki.ne.jp](mailto:renraku-kuko@mx6.tiki.ne.jp)

HP <http://ww6.tiki.ne.jp/~renraku-kuko/>

携帯 090-1180-7644 (村井義幸)

090-9738-8264 (望月照巳)

## 今私たちに、問われているのは何か？！

♪野党は共闘♪ 国会を取り巻いた戦争法反対！の願いはどこに

### 総裁選候補者全員が、「裏金」も「統一教会」にも手を触れない

テレビ・新聞・週刊誌、そしてネットも、微に入り細に入り各候補者の主張と、背景や旧派閥での位置そして、それらが、どう入り組んだ動きをしているのか、を垂れ流しています。けれども、今、国民的に最も問われているのは、「しんぶん赤旗日曜版」2022年7月9日号がスクープした「裏金問題」です。この報道は、JCJ（日本ジャーナリスト会議）の2024年大賞を受賞。その授賞理由は、「…スケールの大きさ、構造的深さから言えば、『ロッキード事件』や『リクルート事件』を凌ぐ」と評されました。

この「裏金問題」の解明は、①何時から②誰が、③どのように拡がっていったのか、その責任者を特定し、きちんと責任を負わせることです。

ところが、岸田首相は「調査」と言いながら、「自己申告」しか実施せず「秘書や会計責任者が勝手にやっただけで、自分は知らなかった」と常識外れの言い逃れを、容認しています。更に9月2日の毎日新聞スクープ、「麻生派（志公会）でも、裏金づくり」を複数の幹部証言として、報じています。



又、朝日新聞が9月7日一面トップ記事として写真と合わせて掲載しスクープした「旧統一教会」と安倍晋三首相が「2013年参議院選挙直前、自民党本部の総裁応接室で面談。自民党 比例区候補の当落について協議があった」と報じました。

総裁選の最中に出てきた新たな問題も含めて、候補者全員が先の「裏金」対応は、「新たに調べる必要はない」とし、「統一協会」問題も安倍氏の死去を理由に、調査できないとするもので、国民の求めていることから、大きく乖離しています。

### 政権交代は、目的ではない！どんな社会にするのか(政策)実現の手段のはず…

「本気で政権を取りに行く」（野田立憲民主党新代表）と、決意を述べたそうです。政権奪取が、ゴールのようです。そうではなく、新自由主義路線からの転換のスタートのはずです。

その根本的なズレが、何より先に宣言した「共産党とは政権をともにしない」でした。その裏返しとして、今や、メッキが剥げ、極右勢力としての地金が露出してきた「維新」や、「市民と野党の共闘」路線への一貫した妨害を続けた「国民民主党」への期待と妥協の路線になってきます。

### 「市民と野党の共闘」再起動させる条件づくり

これまで、「共闘」の前進を願って、共産党は自党の候補者を一方的に下ろして、一本化実現に貢献してきました。けれども、今の事態は、自民党の失望した人々の支持も取り込むために基本路線は、変えないことにするようです。

つまり、財界言いなりの政治と、アメリカ言いなりの政治はそのままに、表面の見かけだけの政策変更で、国民を胡麻化そうとしているのです。「野党共闘」再起動の為には、この選挙で共闘勢力の確かな力（議席）を増やすことが焦点です。

(村井 義幸)

※今週の「お文銭」は、お休みします。